

件名(題名)「そうか光生園庭 秋の果物の紹介」 実施日：11月 11日(水)

時雨の候、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？

気が付いたら 11 月の半ば、立冬も過ぎ朝晩の冷え込みも強くなりました。そんな寒い中、すすくと育っているそうか光生園産の果物たちを紹介したいと思います！！

まずはこちらです。



ばんぺいゆ  
晩白柚

とても大きな果実の「晩白柚」です。そうか光生園の晩白柚は、直径 15 c m 程の物がほとんどですが、大きいものになると直径 30 c m 近くまでになるようなものもあるようです。私も初めて見たときは大きくてびっくりしました。



みかん  
蜜柑

次は、秋の果物の代表格「蜜柑」です。おなじみの蜜柑ですが、光生園の園庭にも沢山の蜜柑の木があり、今年もたくさんの果実をつけていました。緑の物も沢山あり、食べるにはまだ早そうです。



## かりん 花梨

こちらは「花梨」です。のど飴や、かりん酒などで名前は聞いたことがあるのではないのでしょうか？  
かりんは、果物といっても非常に硬く渋いようで、生で食べることはできません。香りを楽しんだり、  
薬用成分を利用することが一般的なことのようです。光生園では、観賞用となっています。

今回は、秋の果物たちを紹介させていただきましたが、その他にも沢山の果物や花、木が園庭にはあり、  
利用者の方も散歩をしながら楽しんでおります。コロナ禍が続き生活のし辛い日々が続きますが、  
健康に気を付け利用者、職員一同元気にこれからも過ごしていきたいと思えます。

(記事：中村)